



KAWAI 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 株式会社河合楽器製作所 上場取引所 東
コード番号 7952 URL <https://www.kawai.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 河合 健太郎
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート戦略本部 経営戦略部長 (氏名) 高田 憲和 TEL 053-457-1226
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	17,602	△9.3	△555	-	△227	-	△283	-
2024年3月期第1四半期	19,406	△6.5	778	△32.2	1,207	△22.9	777	△15.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 870百万円 (△38.9%) 2024年3月期第1四半期 1,423百万円 (△32.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△32.96	-
2024年3月期第1四半期	90.47	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	73,117	43,187	58.8
2024年3月期	73,538	43,141	58.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 42,962百万円 2024年3月期 42,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	95.00	95.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2025年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,500	△3.4	1,000	△69.3	1,000	△76.2	400	△85.6	46.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	9,011,560株	2024年3月期	9,011,560株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	412,040株	2024年3月期	415,390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	8,599,537株	2024年3月期1Q	8,594,716株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、歴史的な円安進行による物価上昇が消費者マインドに影響を及ぼすも、総じて緩やかな回復基調となりました。世界経済はウクライナ危機に端を発した物価高や中国経済の停滞など不安定な国際情勢により、先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは第7次中期経営計画「Resonate 2024」（2023年3月期から2025年3月期）で掲げる、「顧客接点の進化」「需要拡大領域の強化」「コスト増への対応」の3つの戦略に重点的に取り組むとともに、次の第8次中期経営計画の準備期間として、在庫削減、品質向上、新製品開発、組織改定等を実行し、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた対応を進めております。

商品政策としては、その見た目の美しさと高い音楽性で広くご好評をいただいている、クリスタルグランドピアノの最新モデル『CR-45』を発売いたしました。ご家庭のリビングからホテルのエントランスやコンサートホールまで、様々な空間に適した製品をご提供できるよう、当社ではラインアップを取り揃えております。

海外では、インドネシア最大級のショッピングモールである「イオンモール デルタマス」内に、ショールーム兼音楽教室の「KAWAI AEON Mall Deltamas (カワイ イオンモール デルタマス)」をグランドオープンしました。当社は、グローバルでプロモーション活動を強化しており、特に東南アジアでは音楽教育事業の展開によって演奏人口を増加させ、カワイファンを獲得する取り組みを加速させております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 17,602百万円（前年同期比 1,804百万円減）、営業損失は 555百万円（前年同期は営業利益 778百万円）、経常損失は 227百万円（前年同期は経常利益 1,207百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は 283百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益 777百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(楽器教育事業)

楽器教育事業は、プレミアムグランドピアノであるShigeru Kawaiシリーズの販売において前期に引き続き国内で好調に推移いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大時の巣ごもり需要の反動や物価高に伴う消費者マインドの悪化などにより、売上高は 14,428百万円（前年同期比 2,015百万円減）となり、減産影響や材料費の高騰などにより営業損失は 687百万円（前年同期は営業利益 649百万円）となりました。

(素材加工事業)

素材加工事業は、供給先の生産調整により半導体関連部品の受注が減少したことなどもあり、売上高は 2,282百万円（前年同期比 69百万円減）となり、営業利益は 147百万円（前年同期比 30百万円減益）となりました。

(その他)

その他の事業は、医療機関向けIT機器販売の増加などにより、売上高は 891百万円（前年同期比 281百万円増）となり、営業利益は 1百万円（前年同期は営業損失 27百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の減少などにより 73,117百万円（前期末比 421百万円減）となりました。

負債合計は、未払法人税等の減少などにより 29,929百万円（前期末比 467百万円減）となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の増加などにより 43,187百万円（前期末比 46百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました内容から変更はありません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものでありますが、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,231	16,080
受取手形及び売掛金	9,307	9,013
商品及び製品	11,157	11,961
仕掛品	1,673	1,883
原材料及び貯蔵品	6,232	6,286
その他	3,298	4,296
貸倒引当金	△184	△197
流動資産合計	49,715	49,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,024	4,049
機械装置及び運搬具(純額)	1,814	1,834
土地	6,398	6,416
その他(純額)	1,620	1,606
有形固定資産合計	13,857	13,906
無形固定資産	596	576
投資その他の資産		
投資有価証券	7,175	7,139
繰延税金資産	666	694
その他	1,705	1,658
貸倒引当金	△179	△182
投資その他の資産合計	9,368	9,309
固定資産合計	23,822	23,793
資産合計	73,538	73,117
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,607	5,954
短期借入金	5,197	5,152
未払法人税等	702	185
賞与引当金	903	346
製品保証引当金	207	219
その他	5,686	6,077
流動負債合計	18,303	17,935
固定負債		
長期借入金	2,921	2,750
環境対策引当金	3	3
株式報酬引当金	29	23
退職給付に係る負債	7,852	7,961
資産除去債務	586	591
その他	699	663
固定負債合計	12,093	11,993
負債合計	30,396	29,929

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,122	7,122
資本剰余金	1,282	1,282
利益剰余金	29,971	28,867
自己株式	△985	△976
株主資本合計	37,392	36,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,687	1,662
為替換算調整勘定	3,906	5,057
退職給付に係る調整累計額	△59	△54
その他の包括利益累計額合計	5,534	6,665
非支配株主持分	214	224
純資産合計	43,141	43,187
負債純資産合計	73,538	73,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	19,406	17,602
売上原価	14,244	13,624
売上総利益	5,162	3,978
販売費及び一般管理費	4,383	4,533
営業利益又は営業損失(△)	778	△555
営業外収益		
受取利息	21	28
受取配当金	47	50
固定資産賃貸料	13	14
為替差益	380	287
その他	24	21
営業外収益合計	486	402
営業外費用		
支払利息	18	19
寄付金	27	38
その他	10	16
営業外費用合計	57	74
経常利益又は経常損失(△)	1,207	△227
特別利益		
固定資産売却益	1	—
受取補償金	25	—
特別利益合計	26	—
特別損失		
固定資産除却損	1	19
特別損失合計	1	19
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,233	△246
法人税等	461	36
四半期純利益又は四半期純損失(△)	771	△282
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	0
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	777	△283

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	771	△282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	338	△25
為替換算調整勘定	315	1,156
退職給付に係る調整額	2	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	17
その他の包括利益合計	651	1,153
四半期包括利益	1,423	870
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,425	859
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首より適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、この会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	楽器教育	素材加工	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,444	2,352	18,796	610	19,406	—	19,406
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	0	0	30	31	△31	—
計	16,444	2,352	18,796	641	19,438	△31	19,406
セグメント利益 又は損失(△)	649	177	826	△27	799	△20	778

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報関連事業、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△20百万円には、セグメント間取引消去△2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△18百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	楽器教育	素材加工	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,428	2,282	16,710	891	17,602	—	17,602
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	25	26	31	58	△58	—
計	14,429	2,307	16,737	923	17,660	△58	17,602
セグメント利益 又は損失(△)	△687	147	△539	1	△538	△16	△555

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報関連事業、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△16百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△16百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	379百万円	401百万円